

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター  
平成２６事業年度の業務実績に関する評価結果

平成２７年８月

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会

## 目 次

|     |                                                                                          |         |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| I   | 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの年度評価の考え方                                                          | …… 1    |
| II  | 全体評価                                                                                     | … 2 ～ 5 |
| III | 項目別評価                                                                                    |         |
| 1   | 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価<br>評価結果と判断理由<br>評価にあたっての意見、指摘事項等 | … 6 ・ 7 |
| 2   | 「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価<br>評価結果と判断理由<br>評価にあたっての意見、指摘事項等              | … 7 ・ 8 |
| 3   | 「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価<br>評価結果と判断理由<br>評価にあたっての意見、指摘事項等                   | … 8 ・ 9 |
| 4   | 「その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価<br>評価結果と判断理由<br>評価にあたっての意見、指摘事項等                 | …… 9    |

## I 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの年度評価の考え方

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター評価委員会では、平成22年10月1日に新設型の地方独立行政法人として設立された地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）について、平成23年2月9日に策定した「地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務実績に関する評価の方法」に基づき以下のとおり評価を実施した。

### 【評価の基本方針】

業務の実績に関する評価は、地方独立行政法人法(以下「法」という。)第28条の規定による「各事業年度に係る業務の実績に関する評価」とし、中期目標及び中期計画に基づき作成された年度計画を踏まえ、当該事業年度における業務の実績の全体について、総合的な評価を実施した。

### 【各事業年度に係る業務の実績に関する評価の方法】

各事業年度に係る業務の実績に関する評価は、法第26条第2項に係る事項について行う「項目別評価」と業務実績の全体について行う「全体評価」を併せて実施した。

#### (1) 項目別評価

項目別評価は、各項目ごとに数値その他による客観的な事実の確認に基づき、5・4・3・2・1の5段階による評価を実施した。

- 5 … 年度計画を大きく上回って実施している
- 4 … 年度計画をやや上回って実施している
- 3 … 年度計画を予定どおりに実施している
- 2 … 年度計画を十分には実施できていない
- 1 … 年度計画を大幅に下回っている

#### (2) 全体評価

全体評価は、「(1)項目別評価」の結果を踏まえ、S・A・B・C・Dの5段階による評価及び記述式による評価を実施した。

- S … 計画を大幅に達成し、又は計画よりも大幅に進捗していると認められる
- A … 計画をやや超えて達成し、又は計画よりもやや進んでいると認められる
- B … 概ね計画どおりに進んでいると認められる
- C … 計画をやや下回り、又は計画よりもやや遅れていると認められる
- D … 計画をかなり下回り、若しくは計画よりも大幅に遅れ、又は業務運営に関して重大な改善すべき事項等が認められる

#### (3) 評価等の手順

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの業務運営等に関する規則第6条の規定により、平成27年6月22日に法人からの項目別評価に準じた自己評価入りの年度業務実績報告書及び関係資料の提出を受け、法人の理事、職員等に対する聞き取りなどを行い評価を実施した。

## Ⅱ 全体評価

### (1) 評価結果と判断理由

#### 全体評価結果：B「概ね計画どおりに進んでいると認められる」

平成26年度は、第2期中期目標・中期計画の期間（平成26～29年度）の初年度にあたり、平成26年4月に東千葉メディカルセンター（以下「メディカルセンター」という。）を16診療科により部分開院した。メディカルセンターは、開院当初から救命救急センターによる三次救急医療に対応するとともに、小児医療や、消化器がん、脳卒中等の脳血管疾患、急性心筋梗塞等の高度専門医療など、救急医療・急性期医療を核とした地域の中核病院として医療の提供を行った。

開院初年度ということでメディカルセンター内の組織体制の確立を図りながら、病院設立最大の目的であった山武地域における救急医療体制の改善に関しては、山武地域をはじめ近隣地域からの救急車搬送の受入について目標値の1,600人を大きく上回る2,315人の受入を行うなど、山武地域における救急医療体制の向上と管外搬送率の大幅な改善に寄与しており、開院当初から救命救急センターの機能を発揮できたことは、理事長のリーダーシップと医師・看護師など法人職員の努力の賜物である。

一方、開院1年が過ぎて課題も挙げられており、産科等の不足する常勤医師や病棟拡大に向けた看護師の確保、人事評価制度の導入、紹介患者や逆紹介先の確保に向けた地域医療機関等との連携強化、経営面での資金収支の改善など、これまで以上に、人材確保、業務運営体制の確立、地域連携、収益確保対策等に取り組む、平成28年度のフルオープンに向けて病院経営の安定化を図ることが急務である。

以上の事業実績と評価委員の意見等を踏まえ、年度計画の第1から第4までの大項目ごとに項目別評価を行い、全項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」ことを考慮し、総合的に全体評価を行った結果、「**B：概ね計画どおりに進んでいると認められる**」とした。なお、全体評価を行うにあたり特に以下の大項目ごとの特記事項について評価した。

#### 第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・救急医療については、救命救急センターとしての機能を発揮し、重篤救急患者に対して24時間365日体制で高度で専門的な医療を提供し広域的な患者の受入を行った。また、夜間急病診療所や休日在宅当番医の後方ベッドとして初期救急患者の受入や、他の病院群輪番制病院の後方ベッドとして平成26年5月より一月あたり夜間4コマ、6月より休日日中2コマ病院群輪番制に参加した。
- ・小児医療・小児救急医療について、急性疾患を中心に入院治療に対応した小児医療の提供を行うとともに、救命救急センターにおいて小児科専門医

と救急専門医の協力の下小児救急医療に対応した。

- ・周産期医療について、分娩に対応した産科医の確保を行えなかった。
- ・高度専門医療について、消化器がん、脳卒中等の脳血管疾患、急性心筋梗塞等に対応した。
- ・医療の標準化と診療情報の分析について、DPC対象病院の認定に向けた診療情報データの提出を次年度の対応とした。
- ・地域医療機関等との連携推進について、地域医療連携室を中心に、紹介された患者の受入と患者に適した地域医療機関等への逆紹介の対応を行った。
- ・段階的な診療科の開設について、平成26年度は、内科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、産婦人科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、精神科、救急科の16診療科とした。

【関連する数値目標と実績】

| 項 目        | 平成26年度<br>目標値 | 平成26年度<br>実績 | 目標値<br>との差 |
|------------|---------------|--------------|------------|
| 救急車搬送受入患者数 | 1,600 人       | 2,315 人      | 715 人      |
| 紹介率        | 40%           | 55.29%       | 15.29%     |
| 逆紹介率       | 60%           | 43.96%       | △16.04%    |
| 診療科        | 16 科          | 16 科         | —          |
| 開設病棟       | 146 床         | 120 床        | △26 床      |
| （一般病棟）     | 3 病棟 126 床    | 3 病棟 100 床   | △26 床      |
| （救命救急センター） | I C U 10 床    | I C U 10 床   | —          |
|            | H C U 10 床    | H C U 10 床   | —          |
| 医師数        | 35 人          | 29 人         | △6 人       |
| 看護師数       | 145 人         | 125 人        | △20 人      |

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・効率的かつ効果的な業務運営体制の整備について、医療環境の変化等に的確に対応できるように、理事長のリーダーシップのもと各部門責任者や院内委員会等に明確な役割分担と適切な権限配分を行い、意思決定を迅速かつ適切に行うための運営委員会を整備した。なお、中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を達成するため、各部門責任者等で構成する自己評価のための組織の構築はなされていない。
- ・千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携・医師の確保について、千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、医師の養成及びメディカルセンターへの定着を図るとともに、指導医による安定的な診療体制を整備した。

- ・看護師の確保について、合同就職説明会への参加、就職説明会・採用試験の複数回実施、インターネットをはじめとした各種媒体への広告掲載、奨学金制度等により、各部門に応じた入院基本料に対応する看護師配置基準による計画的な看護師確保を図った。また、千葉大学、城西国際大学等の看護師養成機関からの看護学生の実習は、次年度以降受け入れることとした。

【関連する数値目標と実績】

| 項 目              | 平成26年度<br>目標値 | 平成26年度<br>実績 | 目標値<br>との差 |
|------------------|---------------|--------------|------------|
| 医師数（再掲）          | 35 人          | 29 人         | △6 人       |
| 看護師数（再掲）         | 145 人         | 125 人        | △20 人      |
| 職員給与費対医業収益<br>比率 | 70.7%         | 79.5%        | 8.8%       |

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

- ・収益の確保について、病棟開棟、病床利用率の向上や高度医療機器の稼働率向上等に取り組むも年度計画どおりの開棟は行えなかった。診療費未収金の発生防止対策として、入院保証金制度を実施した。未収金対策として、定期的な事務会合を行い臨戸徴収を行うとともに、保険委員会を中心に査定返戻等の対策を講じた。
- ・費用の合理化について、中期的視点で予算編成を行い、予算科目や年度間で弾力的に運用できる地方独立行政法人の会計制度の特性を活かした効率的な予算執行を行うとともに、透明性、公平性の確保に十分留意しつつ民間病院の取組を参考に複数年契約、複合契約等の多様な契約手法を採用した。薬品においては在庫システムを導入し、診療材料においては業務委託とする等で在庫管理を適正に行った。また、薬事委員会を整備しジェネリック医薬品の採用は少ないながらも採用医薬品の項目数の調整で費用の節減を図った。

【関連する数値目標と実績】

| 項 目  |         | 平成26年度<br>目標値 | 平成26年度<br>実績 | 目標値<br>との差 |
|------|---------|---------------|--------------|------------|
| 経常収益 |         | 3,369 百万円     | 3,328 百万円    | △41 百万円    |
| 入院   | 一般病床利用率 | 70%           | 80%          | 10%        |
|      | 平均患者数   | 88.2 人/日      | 67.5 人/日     | △20.7 人/日  |
|      | 診療報酬単価  | 40,400 円      | 46,458 円     | 6,058 円    |
| 外来   | 平均患者数   | 412.2 人/日     | 116.2 人/日    | △296.0 人/日 |
|      | 診療報酬単価  | 7,070 円       | 13,872 円     | 6,802 円    |

#### 第4 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置

- ・医療センターNEWSの発行及びホームページを整備し、情報提供を行った。

### Ⅲ 項目別評価

#### 1 「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

##### ○ 評価結果：3

小項目の20項目中、2項目が「4：年度計画をやや上回って実施している」、16項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」、2項目が「2：年度計画を十分には実施できていない」ことを考慮し、大項目の評価結果を「3」とした。

〈項目別評価の集計結果〉

|                             |          | 5                  | 4                 | 3                 | 2                 | 1              |
|-----------------------------|----------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|
|                             | 評価の対象項目数 | 年度計画を大きく上回って実施している | 年度計画をやや上回って実施している | 年度計画を予定どおりに実施している | 年度計画を充分には実施できていない | 年度計画を大幅に下回っている |
| ①救急医療                       | 1        |                    | 1                 |                   |                   |                |
| ②地域の中核病院として担うべき医療           | 4        |                    | 1                 | 2                 | 1                 |                |
| ③高度専門医療                     | 2        |                    |                   | 2                 |                   |                |
| ④安全・安心で信頼される医療              | 4        |                    |                   | 3                 | 1                 |                |
| ⑤患者・住民サービスの向上               | 5        |                    |                   | 5                 |                   |                |
| ⑥地域医療への貢献                   | 3        |                    |                   | 3                 |                   |                |
| ⑦メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟 | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| 合 計                         | 20       |                    | 2                 | 16                | 2                 |                |

評価にあたっての意見、指摘事項等

##### ①救急医療

- ・夜間急病診療所機能のメディカルセンターへの移転等の検討については進捗がなかったが、部分開院による限られた体制の中、救急車搬送受入患者数は目標値を大きく上回っており、山武地域をはじめ、救急受入れ体制が向上していることは評価できる。
- ・ドクターヘリを南北2系統合わせて年間48件受け入れていることは評価できる。

②地域の中核病院として担うべき医療

- ・産科開設の見通しが立たない状況の中、助産師による意見交換会等が行われ、モチベーションを維持していることは評価できる。
- ・今後も産科医の確保を対策を立ててお願いしたい。

④安全・安心で信頼される医療

- ・DPCのデータ集積を経営改善に役立てていただきたい。

⑤患者・住民サービスの向上

- ・外来診療、会計等の待ち時間に配慮した予約制の導入は評価する。効果の検証も必要である。
- ・看護部門だけでなく医師の接遇研修も必要である。

⑥地域医療への貢献

- ・周辺医師会との連携を更に密にして、患者の紹介を増やすべきである。

⑦メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟

- ・呼吸器内科が前倒しで開設できたことは評価できる。

2「業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

○ 評価結果：3

小項目の10項目中、7項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」、2項目が「2：年度計画を十分には実施できていない」、1項目が「1：年度計画を大幅に下回っている」ことを考慮し、大項目の評価結果を「3」とした。

〈項目別評価の集計結果〉

|                     |          | 5                  | 4                 | 3                 | 2                 | 1              |
|---------------------|----------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|
|                     | 評価の対象項目数 | 年度計画を大きく上回って実施している | 年度計画をやや上回って実施している | 年度計画を予定どおりに実施している | 年度計画を充分には実施できていない | 年度計画を大幅に下回っている |
| ①効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 | 4        |                    |                   | 2                 | 1                 | 1              |
| ②人材の確保              | 3        |                    |                   | 2                 | 1                 |                |
| ③人材育成               | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| ④働きやすい職場環境の整備       | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| ⑤職員給与の原則            | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| 合 計                 | 10       |                    |                   | 7                 | 2                 | 1              |

## 評価にあたっての意見、指摘事項等

### ①効率的かつ効果的な業務運営体制の整備

- ・人事評価制度については、段階的に導入できるよう、無理のない制度設計をしていただきたい。

### ②人材の確保

- ・産科等の不足する医師及び病棟拡大に向けた看護師の確保を引き続き、対策を立てて行っていただきたい。
- ・看護学生の実習受入ができなかったが、開院初年度からICU・HCUをフル稼働させている状況のなか、就職説明会の開催等、募集活動を行ったことは評価できる。
- ・次年度以降の実習受入に対し、実習指導の看護師の体制整備が必要である。

### ④働きやすい職場環境の整備

- ・事務補助員を配置したことは評価できる。

### ⑤職員給与の原則

- ・次年度以降、数値目標に達するように努力していただきたい。

## 3「財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

### 評価結果と判断理由

#### ○ 評価結果：3

小項目の4項目中、3項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」、1項目が「2：年度計画を十分には実施できていない」ことを考慮し、大項目の評価結果を「3」とした。

〈項目別評価の集計結果〉

|               |          | 5                  | 4                 | 3                 | 2                 | 1              |
|---------------|----------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|
|               | 評価の対象項目数 | 年度計画を大きく上回って実施している | 年度計画をやや上回って実施している | 年度計画を予定どおりに実施している | 年度計画を充分には実施できていない | 年度計画を大幅に下回っている |
| ①健全な経営基盤の確立   | 2        |                    |                   | 2                 |                   |                |
| ②収益の確保と費用の合理化 | 2        |                    |                   | 1                 | 1                 |                |
| 合 計           | 4        |                    |                   | 3                 | 1                 |                |

## 評価にあたっての意見、指摘事項等

### ②収益の確保と費用の合理化

- ・収益確保の観点からも地域の診療所や介護施設と地域連携を深めることにより、紹介外来患者数を増やしていただきたい。

- ・地域連携による紹介率・逆紹介率の向上については、一定の基準を達成した場合、DPCを取得した際の診療報酬の加算もあることから、今後の計画も踏まえ進めていただきたい。
- ・外来患者数の増加を図る工夫として、救急だけではない病院であることをもう少しアピールしてもよい。
- ・収入に対する支出の割合が多すぎる。今後、収益確保等、一層の努力をお願いしたい。

#### 4「その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置」に関する項目別評価

評価結果と判断理由

##### ○ 評価結果：**3**

小項目の2項目中、全項目が「3：年度計画を予定どおりに実施している」ことを考慮し、大項目の評価結果を「3」とした。

〈項目別評価の集計結果〉

|            | 評価の対象項目数 | 5                  | 4                 | 3                 | 2                 | 1              |
|------------|----------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|
|            |          | 年度計画を大きく上回って実施している | 年度計画をやや上回って実施している | 年度計画を予定どおりに実施している | 年度計画を充分には実施できていない | 年度計画を大幅に下回っている |
| ①財政負担の原則   | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| ②地域に対する広報等 | 1        |                    |                   | 1                 |                   |                |
| 合 計        | 2        |                    |                   | 2                 |                   |                |

評価にあたっての意見、指摘事項等

##### ②地域に対する広報等

- ・ホームページ等で情報発信を積極的に行っていただきたい。